

# 国語

## (小学校第4学年)

### 注 意

- 「はじめ」の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 下のらん<sup>せき</sup>に、組、出席番号、名前を書きましょう。
- 「はじめ」の合図があったら、別に配られているかい答用紙<sup>べつ</sup>に、組、出席番号、名前を書き、「A問題（き本）」からはじめましょう。
- 問題用紙は、全部で14ページあります。  
「A問題（き本）」は、8ページで、問題は五まであります。  
「B問題（活用）」は、6ページで、問題は一です。
- 問題に取り組む時間のめやすは、「A問題」が25分、「B問題」が15分です。  
時間に気をつけてときましょう。  
早く終わったら、先に進んでといっても、もとにもどってといってもかまいません。
- 答えは、かい答用紙の決められた場所に、はっきりと書きましょう。
- 印刷<sup>いんさつ</sup>がはっきりしなくて読めないときは、だまって手をあげましょう。  
問題の内<sup>うち</sup>ようななどのしつ問には答えられません。

|         | 問題番号                                         | 時 間 |
|---------|----------------------------------------------|-----|
| A問題（き本） | <u>一</u> <u>二</u> <u>三</u> <u>四</u> <u>五</u> | 25分 |
| B問題（活用） | <u>一</u>                                     | 15分 |
| 合 計     |                                              | 40分 |

|    |   |   |    |
|----|---|---|----|
| 4年 | 組 | 番 | 名前 |
|----|---|---|----|

## A 問題

(二十五分)

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

「やあい、やあい、くやしかったら、つり橋わたって、かけてこい。」

山の子どもたちがは<sup>※</sup>やしました。

トッコは、きゅつとくちびるをかみしめて、ゆれるつり橋を見ました。<sup>※</sup>ふじづるでできた橋の下には、谷川がゴーゴーとしぶきを上げてながれています。

橋はせまいくせに、ずいぶん長くて、人が歩くと、よくゆれます。おまけに、今にもふじづるが切れそうなほど、ギョツ、ギョツと、きしむのです。だから、さすがに負けずぎらいなトッコも、<sup>①</sup>足がすくんでしまいました。

「やあい、ゆう気があったら、とつととわたれ。」

トッコの家は東京ですが、お母さんが病気になったので、この山のおばあちゃんの家にあずけられたのです。

おばあちゃんは、トッコがさびしがるといけないと思って、子どもたちを三人もよんできました。サブとタケシとミヨです。

「トッコちゃんとあそんでやつておくれ。さあ、東京のおかしをお食べ。」

そう言つて、サブたちのごきげんをとりむすんでくれたのです。それなのに、トッコときたら、山の子たちに弱みを見せたくないものだから、東京のじまんばかりしてしまったのです。だから、<sup>②</sup>サブたちがおこるのは当たり前です。そのあげくが、

「くやしかったら、つり橋わたれ。」

ということになったのです。

(ながさき げんのすけ  
長崎 源之助「つり橋わたれ」による)

※はやす……からかって悪く言うこと

※ふじづる……ふじの花のつる

問一 文章中に——線①「足がすくんでしまいました。」とありますが、そのときのトツコの気持ちとして、もつともよくあてはまる

ものを、次のア～エから一つえらび、記号で答えましょう。

ア ぜったいにわたってやるぞという気持ち

イ 楽しくてわくわくする気持ち

ウ わたりたいけれどこわい気持ち

エ サブたちをおこる気持ち

問二 文章中に——線②「サブたちがおこるのは当たり前です。」とありますが、サブたちは、なぜおこったのでしょうか。文章中の言

葉を使って書きましょう。

まことさんは、学校にある記号についてきょう味をもち、百科事てんで調べて分かったことを、【記号カード】にまとめました。次の【百科事てんに書いてあること】、【記号カード】を読んで、下の問いに答えましょう。

## 【百科事てんに書いてあること】

### 「ひじょう口」を表す記号

人がたくさん集まるデパートやホテルなどで、もしも地しんや火事など、さいがいが発生<sup>はっせい</sup>した場合には、そのたてものから早く安全ににげるひつようがある。そのため、出口の場所が分かりやすいように、「ひじょう口」を表す記号が使われている。

この記号は、だれが見ても分かりやすいように、出口に向かって走っている人の形から作られている。

また、この記号には、にげる時に見えやすい色として、安全を表す緑色が使われている。



## 【記号カード】

| <ひじょう口>                                                                                             |                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>どこにあるか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デパートやホテルなど</li> <li>・人がたくさん集まるたてもの</li> </ul> | <p>どんな形か</p> <p>・出口に向かって<br/>①の形</p>                                                      |
| <p>何を表しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地しんや火事などから、にげる時の出口の場所</li> </ul>            | <p>どんな色か</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・にげる時に見えやすい色</li> <li>・②緑色</li> </ul> |

問一

る言葉を、【百科事てんに書いてあること】の中からそれぞれ、ぬき出し  
 ①、②の中に入  
 ましょう。

問二

国語じてんで「発生<sup>はっせい</sup>」を調べる場  
 合、どの言葉のあとに書いてありま  
 すか。次のア～エから一つえらび、  
 記号で答えましょう。

エ ウ イ ア  
 発送<sup>はっそう</sup> 発表<sup>はっぴょう</sup> 発売<sup>はっばい</sup> 発見<sup>はっけん</sup>

三

よしこさんは、クラスみんなの前で、「わたしのチャレンジ」という題でスピーチをすることになりました。そこで、「なわとび」について話そうと思い、【スピーチ原こう】を書きました。これを読んで、下の問いに答えましょう。

【スピーチ原こう】

わたしがチャレンジしたことは、「なわとび」です。いろいろなどび方がありますが、その中でも「交さとび」をがんばりました。

はじめのうちは、すぐにひっかかってしまって、何回もしっぱいました。と中であきらめようとも思いました。

わたしが何回もしっぱいして、なきそうになっていたとき、その様子をだまって見ていたお父さんが、「なわの持ち方」や「力の入れ方」、「手を交ささせるタイミング」などのコツを教えてくださいました。すると、成功せいこうしました。一度とべるようになってからは、何回もとべるようになりました。しっぱいした分、できるようになったときのよろこびはとても大きかったです。今では、「交さとび」が一番のとくいわざになりました。

わたしは、あきらめずにチャレンジして本当によかったと思います。「交さとび」にチャレンジしたい人は、ぜひ、わたしに声をかけてください。とび方のコツを教えるので、いっしょに練習しましょう。

問一

このスピーチで、よしこさんが、クラスみんなに一番伝えたかったことは何でしょう。次の（ ）の中に入る言葉を、【スピーチ原こう】からぬき出しましょう。

とべるようになるまで、何度も何度もチャレンジしたことで、今では（ ）が一番のとくいわざになったこと。

問二

スピーチをするときに大切なこととして、ふさわしいものを、次のア～オから二つえらび、記号で答えましょう。

- ア 間をおかずに早口で話す。
- イ 相手の方を見て話す。
- ウ 一番伝えたいことは小さな声で話す。
- エ 表じようをかえずに話す。
- オ 声の強弱に気をつけて話す。

【四】 次の文章は、ひろしさんが、お世話になった農家の方にお礼の手紙を出すために書いた、下書きの一部です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【ひろしさんの下書きの一部】

先日は、花を育てることについて、いろいろなお話をしてくださって、<sup>①</sup>本当にありがとうございました。お話を聞いて、ぼくは、  
はじめて知ったことが多く、<sup>②</sup>とても勉強になった。水をやりすぎると、根がしつかりはらないことが<sup>③</sup>あるということが、とても  
心にとりました。<sup>④</sup>これから水のやり方に気をつけて、花を大切に育てていきたいです。

（下書きがつづく）

問一  に入る言葉として、もつともよくあてはまるものを、次のア～エから一つえらび、記号で答えましょう。

ア なので    イ しかし    ウ もしも    エ だから

問二 ひろしさんは、下書きを読みなおして、書きなおした方がよいところがあることに気づきました。——線①～④のうち、どの言葉をどのよう書きなおせばよいでしょう。もつともよくあてはまるものを、次のア～エから一つえらび、記号で答えましょう。

ア —— 線①は、大げさな言葉づかいになっているので、「ありがとう」としたほうがよい。

イ —— 線②は、ていねいな言い方になっていないので、「とても勉強になりました」としたほうがよい。

ウ —— 線③は、相手に対してしつ礼な言い方になっているので、「あります」としたほうがよい。

エ —— 線④は、自分の考えを言い切っていないので、「大切に育てていく」としたほうがよい。

問題**五**は、次のページからはじまります。

**五** 次の問いに答えましょう。

問一 次のア～エの言葉の中で、「様子を表す言葉」を一つえらび、記号で答えましょう。

ア 学校    イ 美しい    ウ 歩く    エ におい

問二 次の文の――線部の言葉をローマ字になおして書きましょう。

手紙に    切手    ぎって    をはって出す。

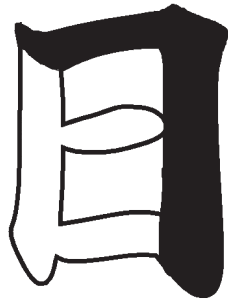
問三 次の(1)～(6)の――線部の漢字はひらがなに、ひらがなは漢字になおしましょう。ただし、漢字になおすとき、送りがないがあるものについては、送りがないも書きましょう。

- (1) たくさんの部品を組み立てる。
- (2) ケーキを五人で等しく分ける。
- (3) クラス全員で山登りをする。
- (4) 秋になり、木のえだから葉がおちる。
- (5) でんきゅうをとにかえる。
- (6) みじかい時間で、絵をかきあげる。

問四 次の漢字の黒くぬった部分は、何画目に書きますか。数字で答えましょう。



問五 毛筆で「日」という字を書きます。黒くぬった部分（二画目）を書くときに気をつけることとして、もつともよくあてはまるものを、あとのア〜エから一つえらび、記号で答えましょう。



- ア 「折れ」の部分は、一度筆を止め、ほ先の向きを横やたてにかえながら書く。
- イ 「折れ」の部分は、筆を止めずに一氣に書き、ほ先の向きをいつも左なめ上に向けて書く。
- ウ 「折れ」の部分は、筆を止めずに一氣に書き、ほ先の向きを横やたてにかえながら書く。
- エ 「折れ」の部分は、一度筆を止め、ほ先の向きをいつも左なめ上に向けて書く。

B 問題

(十五分)

□ 川上さんの学級では、社会科で「スーパーではたらく人」の学習をしたあと、グループに分かれて他のお店のよさについても取ざいをして、ほうこくし合うことになりました。そこで、川上さんのグループでは、まず、どのお店を取ざいするかについて話し合いました。次の【グループでの話し合いの様子】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【グループでの話し合いの様子】

|    |                                                                                                                                                        |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 川上 | これから、取ざいするお店を決める話し合いをします。取ざいしたいお店について、意見を出してください。                                                                                                      |
| 大石 | ぼくは、コンビニエンスストアがいいと思います。なぜかという、コンビニエンスストアには、いろいろな品物が売られていて、いいところもたくさんあると思うからです。                                                                         |
| 木下 | わたしは、お肉屋さんがいいと思います。なぜかという、お肉しか売っていないお店のような「せんもん店」のよさが知りたいからです。                                                                                         |
| 川上 | ① 今、コンビニエンスストアとお肉屋さんの二つの意見が出ています。それぞれの意見について、しつ問や意見はありませんか。                                                                                            |
| 木下 | わたしは、大石さんの意見に反対です。コンビニエンスストアは、いろいろな品物を売っているところがスーパーとにているので、今回は、お肉屋さんのように、ちがうお店のことも調べてみるのがいいと思います。                                                      |
| 田中 | ② ぼくは、木下さんの意見にさんせいです。この前、「駅前せい肉店」に買い物に行ったときに、たくさんのしゅるいのお肉が売られていてとてもびつくりしました。だから、「駅前せい肉店」のような「せんもん店」のよさについて、もつとくわしく知りたいなあと思いました。                        |
| 大石 | 田中さんたちの意見を聞いて、ぼくも「せんもん店」のよさを調べてみたいと思いました。                                                                                                              |
| 川上 | 他にありませんか。それでは、わたしたちのグループは、 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">③</div> のよさについて取ざいするということでもいいですね。これで、話し合いを終わります。 |

問一

川上さんの①の発言は、司会者としてどのようなところがよいでしょう。もつともよくあてはまるものを、次のア～エから一つえらび、記号で答えましょう。

- ア 話し合いの進め方をたしかめている。
- イ みんなが発言するように指名している。
- ウ 出された意見と中で整理してたしかめている。
- エ 話し合いで決まったことをたしかめている。

問二

田中さんの②の発言は、どのような工夫くふうをしているでしょう。もつともよくあてはまるものを、次のア～エから一つえらび、記号で答えましょう。

- ア 体けんしたことをもとに理由を話している。
- イ 新しい意見を出そうとしている。
- ウ 分からなかったことをしつ問している。
- エ 意見だけをかんとんに話している。

問三

③

にあてはまる言葉を書きましょう。

川上さんのグループでは、「駅前せい肉店」で取ざいしたことをもとに、ほうこくする文章を書くための【組み立てメモ】をつくりました。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

#### 【組み立てメモ】

##### 調べたこと

- 「駅前せい肉店」のよさ

##### 見出し1

- 「せんもん店」のよさが知れたかった。

##### 見出し2

- お店の中を見学
- お店の人とお客さんにインタビュー

##### 見出し3

- お店の方の話
  - ・ お肉が新せん：お店の人が、せい肉工場から直せつ新せんなお肉を仕入れてくる。
  - ・ ひつような分だけむだなく買える：お客さんがほしいうりようだけ、重さをはかって売ってくれる。
- お客さんの話
  - ・ お店の人が親切：おすすめのお肉やひつようなりようなどを教えてくれる。

##### 見出し4

- おいしいお肉を食べてもらうための工夫や努力くふう どりよくをしている。
- みんなにもぜひ買い物に行つてほしい。

問四

見出し1

↳

見出し4

には、どのじゅんに見出しが入るでしょう。次のア〜エから一つえらび、記号で答えましょう。

|   |         |   |         |   |             |   |             |
|---|---------|---|---------|---|-------------|---|-------------|
| ア | (調べた理由) | ↓ | (調べ方)   | ↓ | (調べた感想)     | ↓ | (調べて分かったこと) |
| イ | (調べ方)   | ↓ | (調べた理由) | ↓ | (調べて分かったこと) | ↓ | (調べた感想)     |
| ウ | (調べた理由) | ↓ | (調べ方)   | ↓ | (調べて分かったこと) | ↓ | (調べた感想)     |
| エ | (調べ方)   | ↓ | (調べた理由) | ↓ | (調べた感想)     | ↓ | (調べて分かったこと) |

その後、川上さんのグループは、【組み立てメモ】をもとに、【ほうこくする文章】を書きました。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【ほうこくする文章】

「駅前せい肉店」のよいところ

二はん（川上・大石・木下・田中）

わたしたちは、「駅前せい肉店」を取ざいました。取ざいた理由は、お肉だけ売っている「せんもん店」のよさについて知りたかったからです。

お店を見学して分かることをメモしたり、分からないことをお店の人やお客さんにインタビューしたりして調べました。そして、分かったことをもとに、よさについて考えました。

わたしたちが見つけた「駅前せい肉店」のよいところは三つです。

一つめは、「お肉が新せん」ということです。お店の方の話では、お店の人が直せつせい肉工場に行って、新せんなお肉をえらんで仕入れてくるそうです。

二つめは、

A

三つめは、「お店の人が親切」ということです。お客さんの話では、作りたいりよう理に合うおすすめのお肉やひつようなりりようなどを教えてくれるそうです。

「駅前せい肉店」では、お客さんにお肉をおいしく食べてもらうために、いろいろな工夫や努力くふう どりよくをしているのだなあと思いました。みなさんも、ぜひ、「駅前せい肉店」に買い物に行ってみてください。

問五

しよう。

A

には、「駅前せい肉店」のよいところが入ります。**【組み立てメモ】**をもとに、次のじょうけんに合わせて書きま

「じょうけん（書くときのやくそく）」

○ **【ほうこくする文章】**の中の「二つめ」、「三つめ」と同じように、二つの文に分けて書くこと。

○ 「二つめは、」につづくように、五十字以上、七十字以内にまとめて書くこと。

